

図書館システム更新・本館再開作業に伴う

本館・分館 休館のお知らせ

図書館システムの更新および現在休館中の本館再開作業のため、下記の期間、図書館サービスを停止します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 図書館 ☎ 029-897-0647

【サービス停止期間】 9月14日(月)～9月30日(水)
(一部サービスを除く)

※霞ヶ浦コミュニティセンターの空調設備等更新工事に伴い開設している本館臨時窓口は、9月13日(日)で終了します。

【休館前貸出資料の返却日】

貸出日 9月1日(火)～9月13日(日) ▶ 返却日 10月1日(金)

停止するサービス

- 図書館内でのサービス
図書の閲覧・貸出・返却ほか各種申込みの受付
- お問い合わせ対応
- 中央出張所の図書館サービス
(下稲吉コミュニティセンター)
予約図書の配送、図書検索用パソコン
- Web サービス
ホームページからの蔵書検索・予約・延長・利用状況の確認など

利用できるサービス

- ブックポストへの返却
本館・分館・大塚児童館・中央出張所(下稲吉コミュニティセンター)・ウエルネスプラザ
- 電子図書館
市内在住・在勤・在学中、図書館利用カードをお持ちの方は、登録不要で利用できます。
- 【ログイン ID】
図書館利用カードの番号 8 桁
(例) 0123456-7 → 01234567
- 【パスワード】
生年月日(西暦 8 桁)
(例) 1987/1/15 生 → 19870115



▲図書館
ホームページ



▲電子図書館

10月から全館再開
新たな Web サービスがスタート!

図書館システムの更新に伴い、Web サービスのパスワードが自動的に変更されます

図書館ホームページからログインして、予約・延長・利用状況の確認などをする際のパスワードが変更になります。

ID: 変更なし 図書館利用カードの番号 8 桁 (例) 0123456-7 → 01234567

現システムのパスワード: 英字 1 字 + 数字 4 桁 (例: A1234)

変更後の初期パスワード: 生年月日の下 4 桁 (例) 1 月 15 日生まれ → 0115

※初回ログイン後は、任意のパスワードに変更可能です。

図書館 だより

LIBRARY
INFORMATION

ゆっくり本を楽しむ

9月 図書館カレンダー

2026 年 September

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■休館日

月曜日

図書館システム更新作業期間

◎お話し

工作「うさぎを折ろう」

9月12日(日)

午前10時30分から

千代田俳句同好会																							
手に腰に足にリズムの祭り笛 短夜や蓮田を揺らす朝の風 退院を待つていたよと白桔梗 山々をたちまちかくす男梅雨 新幹線麦茶のボトル一人旅 風去りて静まりかえる庭桔梗 紫陽花俳句会 看護師の声のみ弾む梅雨の夜 胡瓜噛む五臓弾く塩の粒 雨上りのどごしするりと心太 リハビリに励みし君や夏の風 出島短歌会												朝採りのいんげん豆を手によれば母の笑顔の浮びくる朝 すぐ前に待っているよな幸せに追いつきそうで届きはしない 九人いし家族それぞれ世を去りて里の始末を弟と語りぬ 梨の木は枝整えてひっそりと花咲くを待つ人待つごとし 投稿作品											
夏祭り山車とおはやしねり歩く皆んなに福がくると願って 明けゆけば緑と白の清しさよ水辺にそそと芭蕉佇つ 蓮の葉に宿る朝露目に映えて真珠のごとき輝きはなつ 二度目の夏墓に集まる後輩の報せに胸熱くなりけり 手鏡を持ちて早々施設にて老いたる女は薄化粧せり 青い空一等二等の砂まみれ愛し子らの歓声いずこ 刈り込みは妻がマシンで主筆 夏の朝草刈り音のハーモニ 母に似た鏡の我や夏座敷												矢口哲雄 中島良平 沽野はつ子 飯島すみ子 石塚清 萩原なを子 中村耕二 高野新一 竹村啓子											
仲谷香代子 名倉観子 薬師寺玲子 岡田恭子												今井守 伊原淳子 大西周 加藤貞江 北原千恵子 榎原清志 福田宏通 藤本管生 久保庭悦子 島田和子											

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集します。9月4日(金)までに情報広報課(〒300-0192 大和田 562)へお願いします。

※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。

文芸ひろば

投稿作品

WEBで投稿
できます



☎ 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

NHK 連続テレビ小説「ばけげん」が3月に放送終了しました。みなさんは、私たちが暮らすかすみぐら市にも、数々の怪談があることをご存じでしょうか。

「正智山の胸割れ阿弥陀様」という話があります。「正智山」は、牛渡地区の外葉集落にある仏堂で、かつて存在した鳩ヶ池(現在は水田)を見下ろす高台に所在しています。このお話の内容は、次のようなものです。

むかし、牛渡に長者が住んでいました。この長者の娘が日に日に痩せていくもので、長者は医者に見せますが、原因が分かりません。困った長者が藁にもすがり思いで祈禱師に見せると、なんと「丑年の丑の日の丑の刻に生まれた娘の生肝を食べさせる以外に治療法はない」と言われてしまいます。長者は、条件にあった娘を懸命に探しましたが、なかなか該当する娘は見つかりません。しかし、なんの偶然か自らの家で働いていた下女が、条件そのままであることに気が付くのです。長者は、秋の取入れ後に下女に休暇を与え、実

家に帰します。そしてその道中、鳩ヶ池のあたりで下女を殺させ、生肝を手に入れました。この生肝によって、長者の娘は元気になりました。



正智山のお堂

しかししばらく経ったある日、不思議なことが起こります。死んだはずの下女が帰ってきたのです。驚いた長者は「南無阿弥陀仏」と唱えました。すると、下女はみるみる阿弥陀如来の姿に変わっていきます。そして「われは正智山の阿弥陀如来である。哀れな女の身代わりとなり汝に生肝を与えたのだ」とおっしゃり、また下女の姿に戻りました。自らの行いを悔いた長者は、正智山に向かいます。そしてご本尊の阿弥陀様の像に手を合わせた時、像の胸元に深い刀の痕があるのを見たのです。

このお話を先輩の市民学芸員から聞いて興味が湧いてきたことから、すぐに現地へ参拝に赴きました。しかし、ご本尊を拝することはできませんでした。書籍によれば、正月16日には阿弥陀様をご開帳して丁重な供養が続けられているとのことなので、次はご開帳の日に合わせて参拝したいものです。

※「耳なし芳一」「雪女」などが収録された、名著『怪談』の著者小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)とその妻節子をモデルとした物語

人生の 先輩



たきき ひでこ
田崎 秀子さん(76歳)

健康の秘訣をお聞きしました

今月のまちのわだいコーナーに取り上げたまゆクラフト講座の講師 田崎秀子さん。田崎さんは、県内でも数少なくなった養蚕農家を営み、長年にわたり培った高度な養蚕技術を維持し続けています。講座では、得意の花をモチーフにした作品を受講生へ丁寧に教え、作品を完成へと導きます。手先を器用に使い、繭の素材を生かした作品は、大きな花瓶に飾られるものからブローチといった小さな物まで幅広く、どれも華やかで目を引くものばかり。一人でも多くの人にまゆクラフトの魅力を伝えたいと、県内外で講座を開催しています。早寝早起きが基本という田崎さん。手先を動かすことや、講座の受講生との談笑が、いつまでも若く健康でいる秘訣だと感じています。

「人生の先輩」への掲載を募集しています。

対象▶市内在住の65歳以上の方

応募▶情報広報課までお電話にてご連絡ください。

右記の二次元コードからのご応募も可能です。

掲載人数を超えた場合は抽選となり、もれた場合は翌月以降に再抽選します。



▲詳細

☎ 情報広報課(霞ヶ浦庁舎)
☎ 029-897-1111